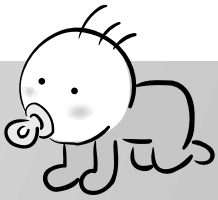

「こんにちは」赤ちゃん（12月 受付分　敬称略）

佐合　寿斗（ひさと）　平成23年11月19日　午前　9時24分生まれ　保護者　真幸（野上）
「お兄ちゃんと仲良く、元気にすくすく育ってね。」（パパ・ママより）

亀山　颯馬（そうま）　平成23年12月　1日　午後11時18分生まれ　保護者　勇希・由加里（中盛西）
「パパとママの子に生まれてきてくれてありがとう。」（パパ・ママより）

横山　周哉（しゅうや）　平成23年12月　3日　午前　9時43分生まれ　保護者　泰幸（野上）
「元気に生まれてきてくれてありがとう!大好きだよ」（パパ・ママより）

大島　佑埜（ゆの）　平成23年12月　4日　午後　2時22分生まれ　保護者　拓弥（中野）
「たくましく、元気に育ってね！！」（パパ・ママより）

●ふるさと納税●

和田　光範　様（各務原市）　　100,000円　ありがとうございました。

「第37回コボたち　詩コンクール」で特選

小学生の詩の創作を後押しする「第37回コボたち　詩コンクール」（コボたちつづり方教室、朝日新聞社主催）で錦津小学校4年生の小倉結莉さんが特選を受賞しました。

このコンクールは、県内の教師や児童文学作家が主催する「つづり方」教室が発行していた月刊の文学雑誌「コボたち」が始めました。

「コボ」とは、県内の方言で「小さな男の子」いう意味です。

くもの巣のカーテン　錦津小　四年　小倉　結莉

朝　児童げんかん近くの木で
くもの巣を見つけた
給食のナプキンサイズで
たて糸が一㎜間かくでぴっしり
まるでくもの巣のカーテン
ふうわりやわらかなカーテン
そっと手でふれようとした時
はしっこに青虫のような
緑の小さな幼虫が
たった一本の細い糸に
首を引っかけられて
ぶらりっとカーテンをゆらした
私は思わず手を引っ込め
教室へ走り込んだ
その日は一日中　私の頭の中にも
くもの巣がはったみたいだった

紺綬褒章を伝達

毎年八百津町に多額の寄付をいただいてる、八百津町出身で埼玉県在住の（株）イビサ会長吉田茂さんに赤塚町長から「紺綬褒章」の伝達が行われました。

「紺綬褒章」は、公益のために多額の私財を寄付した方が内閣の助言と承認に基づいて天皇陛下から授与されるものです。

吉田さんは平成7年から毎年八百津町へ寄付をされ、今回の受賞までの累計額は1億5500万円となっています。

町はこれを吉田茂国際交流基金として中学生の海外派遣など国際交流事業に役立たせていただいています。

ひとのうごき			
平成24年1月1日現在			
人　口	12,314人		-3人
男	5,988人		-5人
女	6,326人		+2人
世帯数	4,357戸		+3戸
増　加	転入18人	出生10人	その他0人
減　少	転出16人	死亡15人	その他0人

シルバー人材センター	
（11月分実績）	
件　　数	94件
就労人員	831人（実87人）
就労時間	4,704時間
受託金額	4,994,083円

☆お問い合わせ、お申し込みは
福祉センター シルバー人材センターまで
電話４３-４４６２

「この面は販売店分記入してください」
住所　八百津町
店名
代表者名
下記の方へ販売し補助金交付の委任を登録致します。
数　購入額　　販売（委任）年月日
購入者　　補助金　　品名